



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2018-2019年度 第38週報 No. 2066 2019年(平成31年) 4月26日 第2066回 例会記録 5月10日発行

本日〈5月10日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 トンヒレカツカレー
- ◆ 卓 話 「北米ボーディングスクールにおける
リーダー育成法」
学校法人高宮学園 代々木ゼミナール 副理事長
高宮 敏郎 様

〈〈本日のBGM〉〉
アルバム「ロイヤル モーツァルト編」より



チョウゲンボウ

司 会 田中龍太郎 副幹事

ビジター紹介 横浜日吉RC 本間康太郎 様

点 鐘 天野 公史 会長

誕生日祝 清水 茂夫 会員 (4月27日)
山崎 善也 会員 (4月29日)

齊 唱 「手に手につないで」
ソングリーダー 河野 明光 会員

四つのテスト 加野 亮一 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)



ゲスト紹介 小宮 則子 様 (ゲストスピーカー)
村上 政光 様 (スピーカー同行者)

2018-2019年度 RI会長 パリー・ラシン



インスピレーションになるう

第2590地区 ガバナー 金子 大

会 長	天野 公史	会 計	白井 康夫
会長エレクト	白鳥 厚夫	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	山本 芳弘	S A A	森 永 健
副 会 長	月山 勇	副 S A A	友 添 辰 哉
幹 事	金森 欣一	副 S A A	河 野 明 光
副 幹 事	田中 龍太郎	クラブ会報	茂 木 知 子

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

会長報告

天野 公史 会長

・地区より次年度地区委員の方に委嘱状が届いておりますのでお渡します。

- ◆ 戦略計画委員会 委員 吉田 隆男
- ◆ 危機管理委員会 委員 吉田 隆男
- ◆ 地区財務委員会 副委員長 月山 勇
- ◆ 奉仕委員会 委員 小山 市康
- ◆ R青少年交換委員会 委員 友添 辰哉
- ◆ R財団補助金委員会 委員 白鳥 厚夫
- ◆ 米山学友委員会 委員 加野 亮一
- ◆ 米山選考委員会 委員 矢野 修二



幹事報告

金森 欣一 幹事

- ・次週5月3日の例会は祝日休会となります。次回例会は5月10日となり、例会終了後に理事会を開催致します。また、事務局は4月27日～5月6日までお休みとさせていただきます。
- ・5月よりクールビズを実施致します。

◆副幹事報告◆

- ・本日、次年度の年間プログラムと組織表をボックスへ配布致しました。ご確認の程よろしくお願い致します。

出席報告

角田 伯雄 出席委員長

会員総数	53名	(34+19)名	
出席会員数	39名	(24+15)名	
出席率	79.59%		
ゲスト	2名	ビジター	1名
前回補正後	89.80%	前々回補正後	91.67%

スマイルボックス

友添 辰哉 副SAA

横浜日吉RC 本間康太郎様 本日はお世話になります。

清水茂夫君 誕生日プレゼント、ありがとうございます。頑張ります。

天野公史君 岸根公園の花植えにご参加の皆様、お疲れ様でした。そのあとの食事会、とても楽しかったです。たまには汗をかくのも良いですね。

田邊正彦君 先日は、月山さん、小池さん、飯田さん、角田さん、森永さん、色々ありがとうございました。

石川正三君 平成最後の卓話は小宮則子さんです。ご清聴のほどを・・・。

月山 勇君 小池先生、先日は大変お世話になりました。“花よりダンゴ”ではありませんが、写真展後の飲み会は、田邊さんの単独ライブ、楽しい一夜でした。参加の皆様、色々な意味でお疲れ様でした。

山本 登君 早く来たので雨が降っています。

飯田泰之君 昨夜の次年度理事・役員・委員長会出席の皆様、ご苦労様でした。

金森欣一君 ①小山様、本日の卓話、ありがとうございます。とても楽しみにしています。②先週の花壇の花植えは法事と重なり欠席致しました。申し訳ありません。③馬場さん、昨日のフレッシュ交流会、お疲れ様でした。

茂木知子さん ～K氏が怖い～昨夜の次年度理事・役員・委員長会議のテーブルで、川柳会の花、事務局の田中さん、馬場さん、私は、まだ川柳を提出していませんでした。「明日、川柳会のドンが受付で待ち構えているから、今日は飲みすぎないようにして川柳を作ろうね」と誓い合いました。

赤堀和人君 天野会長、矢野さん、白鳥さん、田中さん、友添さん、昨日はお疲れ様でした。

白鳥厚夫君 ①昨夜の次年度会長指標表明出席の皆様、次年度よろしくお願ひ致します。②小宮則子様、知られざるファーストレディの素顔、ドキドキします。

小山市康君 昨日の2019-2020年度理事・役員・委員長会議にご出席の皆様、お疲れ様でした。白鳥・田中次年度会長・幹事、笑顔で次年度乗り切りましょう。

加野亮一君 昨夜の次期役員会にご出席の皆様、お疲れ様でした。

馬場佳子さん ①昨日はお疲れ様でした。よろしくお願ひ致します。②息子が留学し、久しぶりに夫婦水いらずとなりました。

社会奉仕委員長 佐藤勝彦君 岸根公園花植え参加の皆様、お疲れ様でした。角田さん、色々とお世話になりました。昼食代で集めたお金の残金をニコニコへ入れます。

友添辰哉君 ついにゴールデンウイークに赤堀会員が家の近所に引っ越してきます。歩いて5分、車で1～2分です。複雑です。

4月26日	17件	37,448円
本年度累計		1,609,010円
年度目標進捗状況		▲15%

知られざるファーストレディの素顔

元 総理大臣公式カメラマン 小宮 則子 様
(紹介者 石川 正三 会員)



「ハイヒールで富士登山をしている様でした！」ファーストレディ時代を振り返っての、ある総理夫人の呟きです。

その通り！歴代ファーストレディの皆様は、一見華やかで何の苦労もないように見えるかもしれませんが、裏に回れば、妻であり、母であり、主婦としての当たり前前の日常をこなし、その上、地元選挙区のすべてを引き受けている方が圧倒的に多いのです。

日夜政権の中核で多忙を極める総理に代わり、地元での冠婚葬祭は勿論、後援会の皆様との会合、あちこちでの講演会、選挙中であれば陣営の先頭に立ち、地元の隅々まで頭を下げっぱなしの毎日。夫人は超有名人。どこへ行っても注目の的。夫人の行くところ大勢の人が集まります。必然的に演説もそんなよそらの一年生議員顔負けの上手さです。

男性は議員バッジを付けたと同時に志高く、いつかは総理・総裁にと、その地位を虎視眈々と狙っているわけですが、家事をこなし、子育てをしながら、そんな男性の後を必死で追っていく夫人たちの何と健気でご苦労なことやら……。早くから将来の総理・総裁候補と目され、ある程度心の準備の出来ている夫人なら、長年の間に、知らず、知らず、鍛えられ、やがてファーストレディへと上り詰めていく訳ですが、そうではなく、棚ボタ式にまさかの総理・総裁という方も少なくはないのです。

その苦労話は枚挙に暇がありません。そこで出てくるのが冒頭の“ハイヒールで富士登山”発言となるわけです。

例えば、ドレスコードひとつをとっても、ファーストレディともなると、もっとも頭の痛い重要課題の一つとなります。

昭和～平成、服装の面でも大きな変化が見られます。昭和の時代は、ここぞという場面では、総理夫人はじめ閣僚夫人のほとんどの方がお着物姿でのご登場でした。平成の時代に入り、皆様、ドレス、洋装の着こなしが劇的にスマートになって参りました。外国の賓客と並んでも、決して引けを取りません。

平成～令和へ、果たしてファーストレディの位置づけはどうか様変わりしていくのでしょうか……！！

でもきっと、ファーストレディはファーストレディ。あくまでも総理あっての自分の立場を弁え、総理第一の姿勢を決して崩すことなく、そして、誰よりも総理にとっての最強の「応援

団長」だということは、いつの時代に於いても、不変のものと思われま

「夫人のどんな所に感謝なさいますか？」
そんな記者の質問に、ある総理いわく……
「存在そのものです！」

もう、拍手喝采です。

岸根公園花壇花植え実施（春）

社会奉仕委員会 委員長 佐藤 勝彦

4月20日（土）、社会奉仕事業の一環であります岸根公園花壇の花植え今年度第2回目を、地区補助金を利用して実施致しました。

ご参加頂いた10名の方々、お疲れ様でした。メインの180ポットの花植えは、20分で終了してしまいましたが、その後の昼食会？！春の岸根公園でのお疲れ様会は、2時間ぐらいやってまいりました（笑）。天候にも恵まれ、昼呑みは最高でした！

角田さん、色々な準備をありがとうございました。竹筒で食べるお蕎麦、美味しかったです。

10月、4月の計2回の地区補助金行事終了致しました。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。





次年度理事・役員・委員長会議開催

4月25日（木）、キャメロットジャパンにて次年度理事・役員・委員長会議が開催されました。



ロータリーニュース

RI会長からのメッセージ

2019年5月

誰よりも私のことをよく知っている私の家族は、ロータリーに対して私がかぎりない情熱を抱いていることを知っています。また、私が家族に同じようなロータリーへの関わり方を求めていることも知っています。それは彼ら自身が決めることです。しかし、家族が正しいことを選択するのを見ると微笑まざるにはいられません。

昨年、トロント国際大会が終了すると、12歳の孫娘が「何かしなきゃ、っていう気持ちになったんだけど、私に何ができるかしら？」と私に言うのです。当然、私はまっとうなロータリアンである祖父らしく、学校にインターアクトクラブがあるかどうか尋ねました。インターアクトクラブがないことが分ると、孫娘は新しくクラブをつくらうとしました。残念ながら、学校長の賛同は得られませんでした。いつでもロータリーの青少年プログラムへの支援を思いとどまってはなりません。その価値は疑う余地のないのですから。

例えば、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）があります。参加者は、周囲の世界を理解し、自信と目的意識を持つ青少年へと変身します。RYLAに参加した16歳の私の孫息子にも、嬉しいことにこの変化が見られました。私の家族だけではありません。どこへ行っても、ロータリーの青少年プログラムで人生が変わったというあらゆる年齢の人たちと出会います。彼らは、5年前、15年前、25年前に、ロータリー青少年交換で新しい言語や文化を学んだのだと教えてくれます。新世代交換がキャリアの役に立ったことや、ローターアクトの会員になることで地域社会への奉仕に目覚めたことなどを、目を輝かせて教えてくれるのです。

ロータリーの青少年プログラムは、毎年、クラブを超えて奉仕の理念や友情、指導者養成を何十万人もの青少年に届けています。こういった青少年とともに、そして彼らのために、提唱者、プロジェクトパートナー、メンターとして奉仕活動を行うことで、私たちのもっともよいところが引き出され、ロータリーのもっともよいところが引き出されます。

5月は青少年奉仕月間です。さまざまな方法で、青少年奉仕月間をクラブで祝いましょう。インターアクトクラブやローターアクトクラブを提唱すれば、行動を起こし、リーダーとなり、グローバルな視点を得るための手段を青少年に与えることができます。地元のローターアクトクラブと共同で奉仕プロジェクトを実施しましょう。ロータリーの青少年プログラムの参加者と知り合い、彼らのストーリーを地域に発信しましょう。本年度のロータリー賞のパンフレットにさまざまなアイデアが記載されています。パンフレットはmy.rotary.org/jaの会員コーナーの各種賞・表彰セクションで入手できます。

今月は、地域社会の若いリーダーたちのメンターとなり、彼らに働きかけ、意義のあるプロジェクトを一緒に行うことで、インスピレーションになりましょう。それが若者たちの未来、そして後世の人たちが生きる世界への投資となります。こうした活動こそが、彼らの人生や、私たち自身の人生をいつまでも豊かなものにしてくれるのです。

バリー・ラシン
2018-19 年度会長

◆表紙の写真◆

チョウゲンボウ・・・ハトくらいの高さ、近年では、市街地でもみられるようになった。下からみるとトンボが飛んでいるように見え、蜻蛉(トンボ)の方言ゲンザンボーが語源ではないかと言われている。

【写真提供 茂木 俊昭 撮影地 茨城県稲敷】

次回〈5月17日〉の予定

テーマ「未定」

古賀 賢治 様
(紹介者 赤堀 和人 会員)